

国土形成計画シンポジウム

～北陸のこれからを考える～

「国土形成計画」は、国土政策上のさまざまな課題に対する対応策を示し、国民が安心して生活する国土の将来像と豊かでゆとりある国民生活のあるべき姿を提示する「国土の将来ビジョン」です。

国による明確な国土及び国民生活の姿を示す「全国計画」と、ブロック単位の地方毎に国と都道府県が適切に役割分担しながら、相互に連携・協力して策定する「広域地方計画」の二つの計画から構成されています。

本シンポジウムでは、広域地方計画策定に向け、新しい北陸づくりに向けた連携と施策を考え、「北陸圏」の声として情報発信します。

日時／平成20年

3月27日(木)

会場／石川県立音楽堂 邦楽ホール
石川県金沢市昭和町 20-1 TEL : 076-232-8111

募集人数／400名《入場無料》

※定員になり次第、締切らせていただきます。

プログラム

13:00 開会

13:10 報告

「国土形成計画」、
「北陸圏広域地方計画」策定について

13:30 基調講演

〔演題〕「地域の品格 ～よき生活環境の形成に向けて～」

〔基調講演者〕坂東 眞理子 氏 (昭和女子大学学長)

14:30 パネルディスカッション

〔テーマ〕「北陸が目指すべき姿」

〔出演者〕

コーディネーター 堀 喜代治 氏 (北国新聞社論説委員会論説副主幹)

パネリスト 奥寺 敬 氏 (富山大学大学院教授)

織作 峰子 氏 (大阪芸術大学写真学科教授)

谷本 亙 氏 (財団法人地域振興研究所常勤理事)

柳井 雅也 氏 (東北学院大学教養学部教授)

吉野 清文 氏 (国土交通省北陸地方整備局長)

アドバイザー 坂東 眞理子 氏 (昭和女子大学学長)

16:00 閉会



国土形成計画シンポジウム

～北陸のこれからを考える～

『国土形成計画』は、これまでの全国総合開発計画から大きく策定手続きが転換され、地域の期待や声が反映されるようになりました。広域地方計画が策定される平成20年中頃までに、富山県・石川県・福井県でシンポジウムを開催し、地域の皆さんと一緒に北陸の将来ビジョンを考え、醸成していく予定です。

【講師プロフィール】



坂東 眞理子 氏 (昭和女子大学学長)

富山県立山町生まれ。東京大学卒業後、総理府に入省し、青少年対策本部、婦人問題担当室、老人対策室、総理府男女共同参画室長、埼玉県副知事、98年女性初の総領事（オーストラリア・ブリスベン）等を歴任。2001年内閣府男女共同参画局の初代局長を経て、2003年から学校法人昭和女子大学理事、2004年大学院教授・女性文化研究所所長、2005年副学長、2007年4月に学長に就任。2003年6月にビジネスウィーク誌「Stars of Asia」受賞。2006年10月に刊行した「女性の品格」（PHP新書）が280万部以上を越え、2007年年間ベストセラーとなった。その他、「男女共同参画社会へ」「ゆとりの国のオーストラリア」「図説 世界の中の日本の暮らし」「この国のしくみ」「親の品格」等多くの著書がある。

【パネリスト】



奥寺 ひろし 氏 (富山大学大学院教授)

1955年大阪府豊中市生まれ。信州大学医学部医学科卒業後、信州大学医学部附属病院 救急部副部長・助教授、救急集中治療医学講座助教授・附属病院救急部副部長を経て、2003年より、現富山大学大学院危機管理医学（救急・災害医学）講座教授及び同附属病院 救急部部長。2004年より同大学附属病院 集中治療部部長を兼任。

松本市有毒ガス中毒（サリン事件）調査委員会、長野オリンピック冬季競技大会組織委員会医療救護ディレクター等を歴任。



織作 みねこ 氏 (大阪芸術大学写真学科教授)

石川県小松市出身。1981年度ミスユニバース日本代表。ミスユニバース任期中に写真家・大竹省二と出会い、1982年に大竹スタジオに入門。1987年独立、写真家として活動開始。1987年から2年間、米国ボストンに在住。その経験から作品集「BOSTON in the time」が生まれた。

北陸の風土に育まれた女性としての優しい目線で、世界各国の美しい風景や人物を撮り続けている。石川県景観審議会委員。「能登回廊100選『詩季織々』」では、奥能登の豊かな景観を発信中。



谷本 ひろし 氏 (財団法人地域振興研究所常勤理事)

1958年富山県南砺市出身(石川県津幡町に在住)。日本大学農獣医学部卒業、金沢大学大学院文学研究科修了、社団法人地域振興研究所研究員を経て、現在、財団法人地域振興研究所常勤理事。金沢星稜大学経済学部、北陸大学、金沢大学文学部など非常勤講師、伝統的工芸品産地プロデューサー、石川県清酒学校講師などを務める。観光施設、酒蔵活性化、食品加工、伝統産業、コンベンションなどについて各種事業、委員会などで提案を行ってきた。石川県西田幾多郎記念哲学館運営委員会委員。



柳井 まさや 氏 (東北学院大学教養学部教授)

1958年宮城県仙台市生まれ。福島大学経済学部卒業、法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻修士課程修了。岡山大学助教授、富山大学経済学部教授を経て2005年4月より、東北学院大学教養学部地域構想学科教授。専門は経済地理学で、先端技術産業の立地や北陸地域経済論が主な研究テーマ。

北陸地域国際物流戦略チーム座長、中部地域経済産業の将来展望に関する検討委員会北陸部会長等を歴任。



吉野 清文 氏 (国土交通省北陸地方整備局長)

1954年山口県出身。京都大学大学院(土木)修了後、1978年4月に建設省採用。以降、建設省河川局河川計画課長補佐、三重県土木部河川課長、建設省近畿地方建設局琵琶湖工事事務所長、建設省河川局河川計画課建設専門官、建設省河川局防災・海岸課災害対策室長、広島県土木建築部長、国土交通省土地・水資源局水資源部水資源計画課長等を歴任し、2006年7月より北陸地方整備局次長を務め、2008年1月より現職。



堀 喜代治 氏 (北陸新聞社論説委員会論説副主幹)

1948年石川県小松市生まれ。1972年早稲田大学第一法学部卒業。1973年北陸新聞社入社。小松支社、本社文化部、政治部、社会部、論説委員、論説委員長を経て現職。

【コーディネーター】

参加申込書 国土形成計画シンポジウム

3月17日(月)までにEメール、または下記の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送でお申込みください。

●お申込み・お問い合わせ先
北國新聞社 広告局内 国土形成計画シンポジウム事務局
〒920-8588 石川県金沢市香林坊2-5-1
TEL (076) 260-3571 (平日10時～18時)
FAX (076) 260-3424 E-mail:kokudo@hokkoku.co.jp

お名前	勤務先名・所属名	整理券お届け先住所	電話番号

※この欄に記載された個人情報は、同整理券発送以外の目的で使用いたしません。